



第213号

令和7年5月1日

〒501-6063

岐阜県羽島郡笠松町長池408-1

TEL (058)387-5332

FAX (058)387-5134

E-mail: kasafuku@ccn5.aitai.ne.jp

<https://userweb.alles.or.jp/kasafuku/>

編集・発行／社会福祉法人笠松町社会福祉協議会

町内社会福祉法人の連携・協働を目指して ～「社会福祉法人等連絡会」設立に向けた研修会の開催～

(詳細は2ページ)



**Pick
up!**

行事だより ～社会福祉法人等連絡会など～

情報の森 ～地域デビュー講座・ふくし体験教室 参加者募集！～

令和7年度の事業と予算など

P 2

P 4

P 6～7

行事だより



地域を支え、地域に支えられる法人を目指して ～社会福祉法人等連絡会～

2月25日(火)福祉健康センターで「社会福祉法人等連絡会」設立に向けた研修会を開催しました。

この研修会は町内の社会福祉法人同士が顔の見える関係をつくり、連携・協働して地域生活課題の解決を目指す「社会福祉法人等連絡会」設立のための第1回目の研修会です。

研修会では令和4年から連絡会を設立している恵那市社会福祉協議会 紀岡事務局長の実践報告から取り組み例や連携することのメリットを学びました。

また、認知症高齢者や生活困窮者に関する施策の説明をした後、各法人で取り組みそうな活動内容について意見交換を行いました。

令和7年度内の設立を目指し、今後継続して打ち合わせを行い、高齢者等の移動支援や居場所づくりなどを展開していく予定です。

なお、この事業は岐阜県社会福祉協議会「社会福祉法人連携による地域福祉推進事業」の助成を受け実施しました。



5法人11人の参加がありました



前向きな意見交換会になりました

冬の交流会を開催 ～ボランティアグループKind活動報告～

※Kindは「ふくし体験教室」を修了した小学生から社会人までのメンバーで構成されているボランティアグループです

2月22日(土)ボランティアグループKind7人が集まり、町内のひとり暮らし高齢者の方を招いて「冬の交流会～バレンタインパーティー～」を開催しました。メンバーが考え準備した「新聞紙でジャンボ折り鶴」や「ハート神経衰弱」などのレクリエーションを行い盛り上がりました。また、午前中にメンバーが手作りした、バレンタインにちなんだおやつをみんなでおいしく食べながら交流をしました。ボランティアグループKindは毎年ひとり暮らし高齢者の方々へ手書きの年賀状を作成しており、年賀状を受け取った高齢者と年賀状を描いたメンバーが直接顔を合わせて交流ができる良い機会となりました。



同じ絵柄はどこにあったかな

情報紙「えがお」について意見交換

3月21日(金)厚生会館で、情報紙「えがお」を製本する「えがお会」の皆さん、記事提供者にご参加いただき、編集者会議を開催しました。

情報紙「えがお」は、町内の65歳以上のひとり暮らし高齢者の見守りと情報提供を目的として民生委員さんに配付していただいている情報紙です。

会議では、参加者で製本を行った後、今年度の「えがお」についての報告や意見交換を行いました。「表紙がカラーになって絵手紙がきれいに写ってよかった」「歌は歌謡曲の他に童謡などもあるといい」などの感想や意見がありましたので、今後に生かしていきます。



みんなで製本体験

「あたたかい善意のこころ」お届けしました ～生活困窮者生活援助事業～

3月21日から28日に就学援助世帯で希望された89世帯にお米やレトルト食品などが詰まった「かさまつ助け合い愛パック」を配付しました。このパックは物価高騰による負担増を踏まえ、家計への影響が大きい就学援助世帯を対象に、個人や企業からいただいた寄付金と赤い羽根共同募金配分金を活用して実施しました。受け取った方からは、「子どもたちは食費がとてめにかかる年頃になってきたので助かります」「物価が高くなり、お米を買うことも躊躇してしまうので大変ありがたいです」などの声がありました。皆さんの「あたたかい善意のこころ」ありがとうございました。



お渡しした「助け合い愛パック」(一例)

ボランティア情報

笠松町ボランティアセンター
☎387-5332 FAX387-5134
長池408-1 福祉健康センター内
8:30～17:15(土・日・祝祭日は休み)

災害×障がい 誰ひとり取り残さない地域へ ～障がい理解のための講演会の開催～

3月8日(土)笠松中央交流センターで「障がい理解のための講演会」を開催し、71の方が参加しました。

令和6年能登半島地震の発災直後より被災した障がい者施設などの支援に入られている災害対応NPO MFP代表 松山 文紀氏を講師としてお招きし、障がいのある方を中心に配慮が必要な方の置かれている現状や日頃からの災害に対する備えについてお話いただきました。また、特別ゲストとして石川県珠洲市にある障害福祉サービス事業所(社福)すず樺の皆さんにもオンラインでご登壇いただき、避難所などでの利用者の想いや施設の状況についてお話いただきました。参加された方からは「(我が子は)近くの避難所で地域の方と過ごすことができるだろうか」「(障がいのある方を)近所の人たちと見守りたい」などの感想がありました。災害時、誰ひとり取り残されることがないように、これからもともに支えあい、助けあえるまちづくりを地域の皆さんと一緒に進めていきます。

なお、被災した「すず樺」を応援するため、皆さんにご協力をお願いしました自主製品購入(後日取りまとめ分)は、45,800円分の注文をいただきました。ご協力いただきました皆さん誠にありがとうございました。



能登半島地震で強く感じたことを伺いました



すず樺HP

ありがとうございます

使用済み切手の収集活動にご協力いただき、ありがとうございます。
2月6日～4月9日(敬称略・順不同)
浅野 昭子
株式会社グローバス丸善
シルバー人材センター
笠松幼稚園保護者
リバーサイド笠松園 匿名9件

使用済み切手の整理方法が変更になりました!

今までは消印スタンプが残るよう切り取りをお願いしていましたが、**換金業者の変更に伴い、消印スタンプは残さずに収集することとなりました。すでに消印スタンプを残して切り取ったものはそのまま構いません。**

今後とも使用済み切手の収集にご協力をお願いします。

切手の周囲を5mm程度残して切り取ってください
※消印スタンプの切り取りもお願いします





福祉教育から地域デビュー ～地域デビュー講座開催します～

本会では、小学校や中学校などで「車いすの介助の方法」や「高齢者疑似体験」「視覚障がい者体験」などの「福祉出前講座」を実施しています。本講座では、出前講座にて子どもたちがより正しく安全な学習ができるように、お手伝いしていただくボランティアさんを募集します。

地域の子どもたちとつながり地域に出る「きっかけ」にいかがですか？

日時 5月29日(木) 午後1時30分から午後4時30分 **定員** 10人
会場 福祉健康センター 3階 会議室 **持ち物** 室内用靴・飲み物
対象 ボランティアに興味・関心のある方 **申込み** 5月23日(金)までにお電話または右の申込フォームにてお申し込みください
内容 町内における福祉教育の現状
高齢者疑似体験や車いす体験、視覚障がい者体験の実施方法習得



申込フォーム



ふくしについて楽しく学ぼう!! ～ふくし体験教室参加者募集～

町内在住の小学5年生から中学生の児童・生徒(定員15人)を対象に、「ふくし体験教室」を下記のとおり全8回開催します。各種疑似体験や障がいのある方との交流などを行い、福祉について楽しく学びます。

参加にあたり保険料(800円)が必要です。参加をご希望の方は、各学校または右の申込フォームよりお申し込みください。



申込フォーム

回数	開催日時	内容
第1回	7月5日(土) 13:00～16:00	開講式 車いすの生活とスポーツ
第2回	8月2日(土) 9:30～14:30	お年よりとふれあおう～認知症について～
第3回	9月6日(土) 13:00～15:30	盲導犬とふれあおう～補助犬ってなあに?～
第4回	10月4日(土) 9:30～12:15	募金活動しよう!
第5回	11月1日(土) 13:00～16:30	車いすでまちへ出よう!(マップ作り)
第6回	12月6日(土) 9:30～12:00	聴覚障がい・手話について学ぼう
第7回	2月7日(土) 9:30～12:00	視覚障がい・点字について学ぼう
第8回	3月7日(土) 9:30～12:00	まとめ 修了式



盲導犬についての学習
(昨年度)



あなたの生活をサポートします ～日常生活自立支援事業～

日常生活自立支援事業とは認知症、知的障がい、精神障がいなどにより、自分ひとりでは日常生活を営むために必要な福祉サービスの利用や金銭管理をすることに不安を感じる方に、本会が福祉サービスの利用援助手続きや日常的な金銭管理サービスを行います。

主な支援内容

①福祉サービス利用援助(必須の支援です)

福祉サービス利用に関する相談、情報の提供や必要な手続きのお手伝いをします

②日常的な金銭管理サービス

預金の払い出し・公共料金、医療費の支払いなどの手続きのお手伝いをします

③書類等預かりサービス

金融機関の貸金庫で年金証書、定期預金通帳、権利証や実印などの保管をします

※②③のみの利用はできません。

利用料

①福祉サービス利用援助	1時間1,200円
②日常的な金銭管理サービス	1時間を超過すると30分ごとに600円がかかります。
③書類等預かりサービス	1ヶ月あたり 500円

※生活保護受給者につきましては、利用料はかかりません。



楽しく脳の健康度をチェック!脳元気測定会を開催しました

3月12日(水)なごみの会で昨年度に続き、脳元気測定会を開催し15人が参加しました。なごみの会では、1年に1度脳元気測定会を行い、変化がないか確認しています。

専用のDVDを観ながらテストを受けていただき、脳の健康度をチェックしました。参加された皆さんには、個別で結果をお届けしました。結果については、ご本人の判断のもと必要に応じてご相談させていただきながら認知症の予防に活用させていただく予定です。

脳元気測定会は、交流センターなど公的な場での開催のほかに、サロンなどの地域の集まりにも出張可能です。また、以前測定会を行った集いの場でも再度実施できます。本センターまでお問い合わせください。

自分の身体を気軽にチェック!! ~フレイルチェック測定会を開催します~

「フレイル」とは、健康な状態と要介護状態の間の虚弱な状態にあることをいいます。この状態は要介護状態になる危険性もありますが、早く見つけて、適切な対策をすれば、再び健康な状態に戻ることが可能であるといわれています。

結核住民検診と同じ日時会場で、町内在住の65歳以上の方を対象に「フレイルチェック測定会」を行います。簡単な問診と転倒予防のために必要なバランス能力をみる開眼片足立ち、全身の筋肉量の目安となる握力測定を行います。その後、測定結果の説明、自分でできる簡単な運動メニューの作成など、15分程度で実施できます。お申し込みは不要で、結核住民検診を受けない方でも測定可能です。

昨年度測定した方は、今の状態と比較することもできます。この機会にご自分の身体の状態をチェックしてみませんか。

昨年の様子



開眼片足立ち



測定結果の説明

日時	6月10日(火) 8:45~11:30	6月11日(水)		6月13日(金) 8:45~11:30
		8:45~11:30	13:00~15:00	
会場	笠松中央交流センター	松枝交流センター		総合交流センター

ふれあい喫茶、認知症介護者サロン開催しています!

ふれあい喫茶 参加費 100円

ふれあい喫茶は、レクリエーションを楽しみながら、素敵なひと時を過ごす集いの場です。地域のボランティアさんたちと協力しながら開催しています。申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

ふれあい喫茶予定

開催日	会場	福祉健康センター (松枝)	総合交流センター (下羽栗)	時間
5月		13日(火)	12日(月)	午前10時から 午前11時
		まつなみ健康塾による健康体操	歯科衛生士によるお口の健康の話	
6月		10日(火)	9日(月)	
		音楽療法	腹話術	

認知症介護者のサロン 参加費 無料 日時: 5月13日(火) 6月10日(火) 9:30~11:30

認知症介護者のサロンは「認知症の人と家族の会」の方を交え、現在認知症の方を介護している方、過去に認知症の方の介護を経験した方、これから介護する可能性のある方などが参加しています。日々の介護で困っていることなどの情報交換をしています。申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

令和7年度の事業と予算

笠松町社会福祉協議会では、共に生き・支え合い・認め合う「福祉のまちづくり」を展開していくため、今年度の事業計画を次のように定めました。おもな事業および予算をご紹介します。

行政機関、住民組織や民生委員をはじめとする関係団体と地域社会のつながりの再構築を模索し、さらに、すべての人たちに役割と居場所がある、地域共生社会の実現に努めます。



基本姿勢

- * 住民参加・協働による福祉のまちづくりの推進
- * 住民のたすけあいやボランティア活動への支援
- * 地域の福祉ニーズの把握
- * 福祉サービスの相談・調整機能の充実
- * 介護保険などのサービス事業者としての効率的な事業経営・サービスの質の向上

主な事業

社協体制の強化

理事会、評議員会の開催

広報・啓発

広報紙の発行(年6回)
ホームページの管理
社会福祉大会の開催
SNS等活用した情報発信

ボランティア活動の推進

ボランティア総合相談窓口
ボランティア研修会
技術ボランティアの育成
災害ボランティアセンター設置・運営訓練

高齢者福祉

ひとり暮らし高齢者見守り事業
①ひとり暮らし高齢者配食サービス
②ひとり暮らし高齢者安否確認事業
ひとり暮らし高齢者向け情報紙「えがお」

障がい児・者福祉

障がい啓発事業

介護保険事業

居宅介護支援(ケアマネジメント)

在宅福祉

福祉機器の貸出(車いすなど)
生活困窮者生活援助事業

福祉教(共)育・地域育成

福祉教育担当者会議
福祉出前講座
福祉キャラバン事業
ふくし体験教室
ボランティアグループKind育成
ふれあい・いきいきサロン推進事業
ふれあい・いきいきサロン交流会
地域ふくし懇談会



ふくし体験教室

相談事業

福祉何でも相談
(専門員による365日相談)

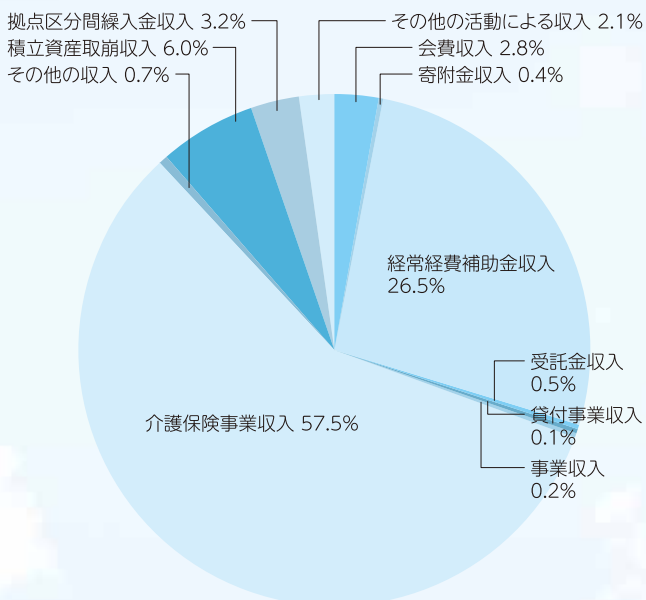
受託事業(受託先)

包括的支援事業(町)
介護保険要介護認定調査事業(町)
生活福祉資金貸付事業(県社協)
臨時特例つなぎ資金貸付事業(県社協)
日常生活自立支援事業(県社協)
子どもの学習支援事業(県)

今年度の予算

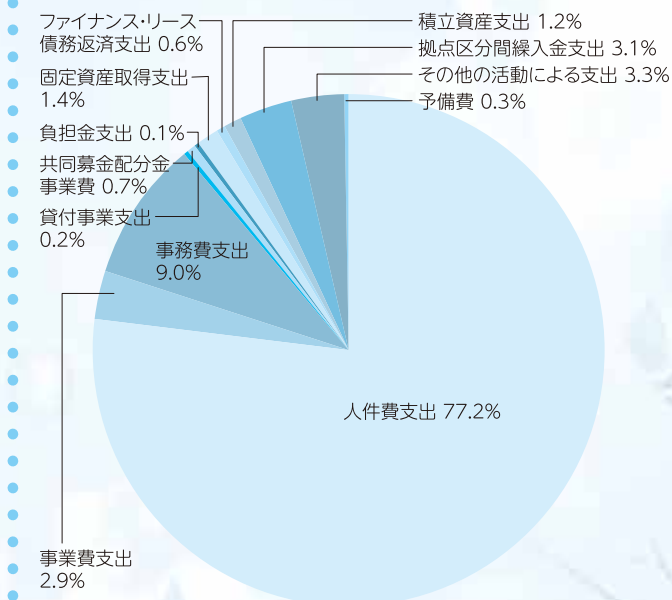
【収 入】	(単位 千円)
会費収入	3,510
寄附金収入	500
経常経費補助金収入	33,341
受託金収入	678
貸付事業収入	100
事業収入	278
介護保険事業収入	72,254
受取利息配当金収入※	28
その他の収入	929
積立資産取崩収入	7,474
拠点区分間繰入金収入	3,954
その他の活動による収入	2,596
収入計	125,642

※値が小さいためグラフには反映されません。



【支 出】	(単位 千円)
人件費支出	96,973
事業費支出	3,587
事務費支出	11,327
貸付事業支出	200
共同募金配分金事業費	911
負担金支出	142
支払利息支出※	28
その他の支出※	46
固定資産取得支出	1,750
ファイナンス・リース債務返済支出	734
積立資産支出	1,560
拠点区分間繰入金支出	3,954
その他の活動による支出	4,092
予備費	338
支出計	125,642

※値が小さいためグラフには反映されません。



令和7年度 社会福祉協議会費へのご協力のお願い

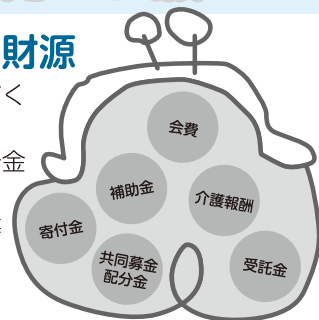
社協は「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、関係機関や行政と連携し、住民の皆さんに参加・協力を得ながら、各種事業を展開しています。

皆さんからの会費は、本会の運営や地域福祉事業に使わせていただいております。各町内会長さんなどのご協力のもと、会費を集めさせていただきますので、ご協力よろしくお願いいたします。

- ◎一般会費 1口 500円
- ◎賛助会費 1口 1,000円
- ◎法人会費 1口 2,000円

社会福祉協議会の財源

1. 町民の皆さんからいただく会費
2. 赤い羽根共同募金の配分金
3. 自主財源
4. 行政などからの補助金等を基に各種事業を実施しております



あたたかい善意のこころ

皆さんよりお寄せいただきました「あたたかい善意のこころ」は、地域福祉事業に役立てさせていただきます。(2月6日～4月9日)

- 匿名 金 3,000円
- 匿名 金 20,000円
- 匿名 金 14,000円

能登半島地震・能登豪雨 災害義援金報告

総額 1,079,999円(令和6年1月9日～令和7年4月9日)

皆さんよりお寄せいただいた義援金は、全額各県の義援金配分委員会において配分が決定され、各市町村を通じて被災者の皆さんに届けられます。ご協力ありがとうございました。

災害義援金寄付者一覧 2月6日～4月9日(順不同・敬称略)

令和6年能登半島地震災害義援金(石川県)

・河合一統 24,854円

令和6年能登豪雨災害義援金

・町内設置義援金箱 7,211円(協力店:パティスリー小菊・ソワユ・笠松天領の駅・ごはん居酒屋いろんなん・福祉健康センター)

令和6年能登半島地震災害義援金(珠州市)

・「障がい理解のための講演会」義援金箱 1,000円

よろしくお願いします



笠松町地域包括
支援センター

相談員(保健師)

かわ さき さつ き
川崎 颯希

以前、2年間非常勤で働かせていただいております。看護師経験を経て、笠松町に舞い戻りました。住民の皆さまの温かみが溢れる笠松町で働くことができること、とても幸せです。よろしくお願いいたします。

施設サービスの案内

グッディ
すぎない

- デイサービス 入浴・食事・レクリエーション等充実した楽しい一日をご提供します。
- グループホーム 認知症の方の「もう一つの家」として24時間体制でお世話させていただきます。
- 予防リハビリ 体を動かし、頭を働かせ身体の機能回復を図ります。
- 居宅介護支援事業所 介護に関してのご相談を専門スタッフがお受け致します。
- 小規模多機能 デイサービス・泊まり・訪問介護の組み合わせにより24時間サポートをします。

入居受付中

高齢者介護施設

〒501-6047 岐阜県羽島郡笠松町二見町15-1 笠松駅前 TEL.058-387-7101

フレイル予防・改善!

家で自立した生活をするための

体操教室

※介護保険サービスです



普段の生活は困ってないけれど
階段が不安になってきた...

体づくりを始めましょう!
動けなくなってからでは大変です。

アクティブでできる事

- ・ご自宅まで送迎します
- ・健康チェック
- ・生活に必要な筋肉体操
- ・コーヒータイム 運動後は話も弾みます!
- ・帰宅途中に買い物に行きます。(水曜日希望者のみ)

90分～

約650円/回～

めざせ!
生涯自立



アクティブトレーニングセンター

介護認定をうけていない方もご相談ください

お気軽に お問い合わせください

058-387-0054

【受付時間】 9:00～17:00

URL: <https://active-training.center/>

住所: 笠松町門間46-2

無料体験 実施中!
お気軽にお電話ください



笠松町 介護予防・日常生活支援総合事業 指定事業者

★財源確保のため広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へお願いします
また、広告掲載を希望される方は、本会(☎387-5332)までお問い合わせください